

令和3年度 幼保小連携推進地区 活動報告

日限山小学校 上永谷西保育園

令和3年度の目標

遊びでつながる保育園と学校
～保育園から小学校へスムーズな移行に向けて～

○幼保小連携推進の初年度の目標としては、保育園から小学校へあがる子どもたちのハードルを少しでも下げて、スムーズに小学校生活に移行できるようにする。

○「やったことがある」→「安心感」をもつことができるようにするために、保育園で行った遊びを小学校でも遊ぶ

○スタートカリキュラムで知っている友達がいる、知っている遊びがあることで交流の経験が生きてくるようにする。

日限山小学校スタートカリキュラムについて

① 朝の支度や給食の準備
自分の身支度を自分たちでできるようにするために視覚的な資料を掲示しました。



② 学校探検や名刺交換で学校のことを知る
自分達も学校クイズを作ってみたいの思いから学習課題を設定しました。
→教室や先生を調べる→わからないことは2年生に聞いてみよう
コロナ対策のため、先生との名刺交換はセルフ名刺交換に



③徐々に学校生活に慣れていけるように
なかよしタイム（クラスでの遊びを通して、友達の名前を知る時間など）
わくわくタイム（学年での遊びを通して、遊びを見つけたり、春の物を探したりする時間）
ぐんぐんタイム（読み聞かせや算数など学習をする時間）



日限山小学校スタートカリキュラムについて②

④朝の「わくわくなかよしタイム」

6月になると学校生活になじめず登校渋りが見られる児童が増えてきました。保育園と同じように朝の支度が終わったら自由に遊べる「自由遊び」の時間を設けました。



⑤6年生との交流

4～5月は6年生が朝の支度や給食の支度など手伝いに来てくれました。なんでもやってもらおうのではなく、困っていることを伝えてから手伝ってもらおうよう指導しました。

わくわくタイムのときに

保育園の先生にどんなおもちゃで遊んでいるのか聞いて、ビタゴラス、ラキューを購入しました。
大きなジョイントマットを購入して、マットの上で本を読んだり、カルタをしたりできるようにしました。



ビタゴラスでお城を作ろう



ラキュー、保育園でも
やったことがあるよ。



大きいマットの上で
カルタをしよう。

年長さんと1年生の出会い

10月 1年生がいつも行っている公園になんと、保育園の友達が!!

どこの保育園ですか。



一緒に遊ぼう



何しているの？



自然と遊びや
会話が生まれ
ました。

また、一緒に
遊びたい!!

「また、一緒に遊びたい」と子どもたちの思いから交流がスタートすることになりました。

公園での交流① 秋さがし

1年生6~7人グループと保育園2~3人グループを組んで遊びました。

- ①グループでの自己紹介
- ②グループで決めた遊び
- ③色付きどんぐり探し

- ・1年生が「どんぐり探し」をしたときめました
- ・保育園の先生と相談してルールを決めました
- ・どんぐりを、赤・黄・緑・白・青・紫に塗り、公園にまく
- ・グループの色を決めて、自分の色のどんぐりを探す(宝さがし)
- ・たくさん拾ったグループの勝ち



黄色どんぐりみつけたよ

全部で何個拾ったかな？
一緒に数えよう!



公園での交流② 公園での遊び

保育園の近くにある公園で、1年生が考えた遊びをしました。

自己紹介
わたしの名前は~
好きな遊びは~



1年生がリード
している姿があ
りました

だるまさんがころん
だ!!



「だるまさんがころんだ」にも
いろいろなルールがあることを知
りました!!

公園での交流③ 公園での遊び

保育園の友達が考えた「転がしドッジボール」を楽しみました。

転がしドッジボールをやるよ!!
!!ルールは保育園の友達に教えてもらうよ。

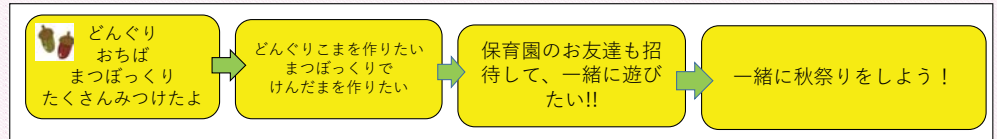


色グループでチームだよ
当たったら、外に出るよ

また、遊ぼうね!!
今度は、秋祭りに来てね!!



秋祭りに向けて



<小学校めあて>
○幼児と交流することについて、その楽しさに気付くとともに、相手のために配慮すべきことがあることに気づく
○幼児との交流会に向けて、どのような遊びをすれば楽しんでもらえるかを具体的に考える

<保育園めあて>
○小学校でのお店屋さんごっこに楽しんで参加し、一年生と関りをたくさんもつ。
○交流を通して、小学生になることのイメージを具体的に持ち、就学への期待をもつ。

学年みんなで、お店屋さんを作り準備をしました。

どんぐりこま
屋さん

ぼっくりキャッチ
屋さん

くずボールで
ボーリング屋さん

まつぼっくり
けん玉屋さん

どんぐり迷路
屋さん

葉っぱ絵合わせ
屋さん

松ぼっくりツリー
屋さん

どんぐり楽器
屋さん

交流④ 秋祭り

保育園の友達を招待して、秋祭りをしました。

お出迎え
「ようこそ日限
山小学校へ」



どんぐりめいろ屋
さんへようこそ!!



年長さんも感想を伝えました
「とっても楽しかったです!!」



まつぼっ
くり
キャッチ
遊びだよ



はっぱの絵
合わせ屋さ
んだよ。

職員の研修を一緒に

- ・12月4日（土）保育園の先生方と一緒にアプローチカリキュラムとスタートカリキュラムについての研修をしました。
- ・講師を招いて「幼保小連携・接続のトレンドとアクション」についての話を聞きました。
- ・小学校教員4名と保育士1名がグループになり、話を聞き合うことで、顔が見える関係になりました。



令和3年度の交流を振り返って 成果と課題

☆心身の安定

公園での交流やスタートカリキュラムでは、遊びを中心に活動を考えたことで、学校の学習は「楽しい」と思えるようになった。

☆コミュニケーション力の育成

遊ぶことで、あまり関わったことのない友達とも自然と会話をし、仲良くなることができた。

☆相手意識を育むことができた

秋祭りに向けての話し合いでは、「秋祭りの看板は絵をたくさん描いた方がいいよ。字が読めない保育園の友達が絵を見てわかるように」との意見がでた。子どもが相手のことを考えて活動する姿が見られるようになった。